100億宣言

株式会社小野口商店（製造業）

ヤマコ 明治36年創業
株式会社 小野口商店

業務用・家庭用かんぴょう

〇本社所在地：栃木県栃木市
城内町2丁目53番43号
〇事業概要：かんぴょうの製造販売
〇常時使用する従業員：20名
（2025年6月時点）
〇現在の売上高：約11.2億円
（ 2024年6月期）
〇法人番号：1060001016261
〇Web： https://onoguchi.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ

代表取締役
小野口　修平

一本一本厳選、確かな品質

当社は、120年の歴史を誇るかんぴょう専門メーカーとして、伝統を守りながらも変革を恐れず、品質・信頼・誠実をもって地域と顧客に貢献することを使命としてる。
生産工場を国外から国内に回帰させることで国産かんぴょうの供給力強化と地域農業の持続可能性の確保を実現させる。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2034年に売上高100億円を達成することを目標とする。
新設する国内工場による高付加価値商品の生産拡大を行うことで、令和6年度の売上約11.2億円を起点に、今後10年間で年平均成長率（CAGR）約24%を目指す。

課題

中国工場依存から脱却し、国内工場での安定供給体制を構築するための人員確保・生産性向上への取り組みが不可欠。
国産かんぴょうの生産量は減少傾向であるため、地域の特産品としての付加価値を活かし、地元農家との連携強化や新規生産者の支援が重要。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

中国依存型の製造体制から脱却し、栃木県内に新工場を建設。味付けかんぴょうをはじめとする主要商品の生産を段階的に国内回帰し、高品質・安定供給を実現する。
従来の業務用・市販用に加え、健康志向・和食ブーム・インバウンド需要を捉えた新たな用途提案型商品を展開。
地元農家との契約栽培・原料供給体制の構築、農業イベントとの連携によるブランド化を推進し、原材料確保と地域振興を両立。

実施体制

新工場の立ち上げから人材育成、工程管理までを統括する人材を育成しつつ、先進機械の導入と中国工場からの技術承継により、安定した供給体制を構築する。
栃木県内の農家や団体と連携し、原料かんぴょうの安定調達体制を築きつつ、生産者との共創による商品価値向上を図る。
事業計画策定・資金調達支援、補助金申請・フォローアップを行う専門家と連携体制を確保する。

※本宣言は企業自身がその責任において売上高１００億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです